



Excel データ出力ガイドブック

第 2.0 版 2021 年 4 月 1 日制定

株式会社
中電シーティーアイ

■変更履歴

版数	変更日	変更内容
1.0	2018/9/1	初版設定
1.1	2019/9/1	2.6 章制約事項の追加
1.2	2020/5/12	アップロード帳票の Excel マクロ形式対応
2.0	2021/4/1	構成を大幅に変更

目次

1	本書の位置付	1
2	Excel 出力可能な帳票種類	2
2.1	一覧表の出力	2
2.2	単票の出力	3
2.3	単票（明細あり）の出力	4
2.4	Excel 機能の利用	6
3	一覧表の出力	7
3.1	キー一覧の取得	8
3.2	帳票テンプレートの作成	10
3.3	帳票出力のコマンド設定	11
3.3.1	行方向への繰り返し出力	11
3.3.2	列方向に繰り返し出力	13
3.3.3	レコード番号指定出力	14
3.4	Excel 帳票テンプレートの設定	15
4	単票の出力	17
4.1	キー一覧の取得	18
4.2	帳票テンプレートの作成	20
4.3	帳票出力のコマンド設定	21
4.4	Excel 帳票テンプレートの設定	22
5	単票（明細あり）の出力	24
5.1	キー一覧の取得	25
5.2	帳票テンプレートの作成	27
5.3	帳票出力のコマンド設定	28
5.3.1	明細を行方向への繰り返し出力	28

5.3.2	明細を列方向への繰り返し出力	31
5.3.3	レコード番号指定出力	32
5.4	Excel 帳票テンプレートの設定	34
6	よくある質問	36

1 本書の位置付

想定読者：アプリ作成者

本書は、イット builder で Excel の帳票を出力するために必要な Excel 帳票テンプレート（拡張子：xlsx、xlsm、xls）の作成方法について示す。Excel 帳票テンプレートは Excel を使用して作成する。

Excel 2007- ブック(xlsx)形式、Excel マクロ有効ブック(xlsm)形式、Excel 97-2003 ブック(xls)形式、のファイルが使用可能。（保存時のファイル形式の並び）

●当マニュアルの用語

- ・セルコマンド

→セルに入力するコマンド

- ・コメントコマンド

→セルの「コメント挿入」からコメントに入力するコマンド

2 Excel 出力可能な帳票種類

2.1 一覧表の出力

1. 帳票シートにレコード繰り返し出力

対象データベース、レコード繰り返し出力（出力されるレコード件数は検索条件によって異なる）

一覧表示画面

管理No	日付	氏名
1	2020/04/01	山田太郎
2	2020/06/12	鈴木次郎
3	2020/08/13	山田花子
4	2020/09/24	和風奈々子
5	2020/12/23	加藤一郎

帳票シート

	A	B	C
1			
2	管理No	日付	氏名
3	1	2020/04/01	山田太郎
4	2	2020/06/12	鈴木次郎
5	3	2020/08/13	山田花子
6	4	2020/09/24	和風奈々子
7	5	2020/12/23	加藤一郎
8			

●「レコード繰り返し出力」のメリット

- ・テンプレートシート 1 行にコマンドを入力するだけで、設定完了。
- ・自動的にレコードが出力される。

2. 帳票シートにレコード番号指定出力

帳票出力するレコード番号を指定して出力可能。

一覧表示画面

管理No	日付	氏名
1	2020/04/01	山田太郎
2	2020/06/12	鈴木次郎
3	2020/08/13	山田花子
4	2020/09/24	和風奈々子
5	2020/12/23	加藤一郎
6	2021/01/08	佐藤四郎
7	2021/02/02	伊藤五郎

帳票シート

	A	B	C	D	E	F
1						
2	管理No	日付	氏名	管理No	日付	氏名
3	1	2020/04/01	山田太郎	2	2020/06/12	鈴木次郎
4	3	2020/08/13	山田花子	4	2020/09/24	和風奈々子
5	5	2020/12/23	加藤一郎	6	2021/01/08	佐藤四郎
6	7	2021/02/02	伊藤五郎			
7						
8						

●「レコード番号指定出力」のメリット

- ・出力する箇所、レコード番号を指定できるため、出力デザインをアレンジできる。
- 例：段組み出力や、セルの背景色を変更することでストライプ表示することが可能。

2.2 単票の出力

レコード項目を指定し、帳票出力可能。

詳細表示画面

管理No	1
タイトル	ユーザー情報
日付	2020/04/01
社名	〇〇株式会社
所属部署	事務
氏名	山田太郎
電話番号	00011112222
メールアドレス	yamada@mail.com
備考	派遣



帳票シート

	A	B	C	D	E	F	G	H
1						日付	2020/04/01	
2								
3								
4								
5								
6								
7		No	1					
8								
9		社名	〇〇株式会社	所属部署	事務			
10								
11		氏名	山田太郎					
12								
13		TEL :	00011112222	mail :	yamada@mail.com			
14								
15		備考						
16		派遣						
17								
18								
19								
20								

選択中のレコードの各項目を帳票出力可能

2.3 単票（明細あり）の出力

1. 帳票シートにレコード繰り返し出力

関連データのレコード繰り返し出力

詳細表示画面

お見積り№	SI-2018-0001
お見積り日	2018/08/02
宛先名称	東海ロジスティクスコーポレーション株式会社
件名	流通業務効率化のためのRPA導入コンサルティング
納入予定日	2019/01/20
お支払い条件	納入月の翌月末現金払い
お見積り有効期限	2018/09/30
担当者	山田 光
御見積金額(税込)	28,105,000
小計	25,550,000
消費税等 10%	2,555,000
合計(円)	28,105,000
特記事項	■お見積条件 ・本件の適用対象業務は、御社流通管理本部様における業務といたします。 ・PoCにおきましては、御社各主管部署様のご協力をいただくものとします。 ・ご契約条件に関するその他詳細につきましては、別途ご相談させていただきます。

No.	品名	品番	単価(円)	数量	金額(円)
①	業務分析・ニーズヒアリング	SA2015	950,000	1	950,000
②	課題整理・解決策検討	AN1010	950,000	2	1,900,000
③	RPA適用設計	DG0050	800,000	4	3,200,000
④	諸経費	GD0070	1,150,000	1	1,150,000

関連データ

見積詳細(レコードを繰り返し出力)

御 見 積 書					
東海ロジスティクスコーポレーション株式会社			御中		
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。					
下記のとおりお見積り申し上げますので、是非ご用命くださいようお願いいたします。					
件 名		流通業務効率化のためのRPA導入コンサルティング		株式会社イットbuilderインターナショナル	
納入予定日		平成31年1月20日		営業本部 営業部長 石塚 正徳	
お支払い条件		納入月の翌月末現金払い		担当: 山田 光	
お見積り有効期限		平成30年9月30日		〒469-1000 名古屋市中区東区1-11-13テレポードビル TEL 052-111-2222 FAX 052-111-2223	
御見積金額(税込)		¥7,920,000			
No.	品 名	品 番	単 価 (円)	数 量	金 額 (円)
①	業務分析・ニーズヒアリング	SA2015	950,000	1	950,000
②	課題整理・解決策検討	AN1010	950,000	2	1,900,000
③	RPA適用設計	DG0050	800,000	4	3,200,000
④	諸経費	GD0070	1,150,000	1	1,150,000
小 計					7,200,000
消費税等 10%					720,000
合 計 (円)					7,920,000
特記事項	■お見積条件				
	・本件の適用対象業務は、御社流通管理本部様における業務といたします。				
	・PoCにおきましては、御社各主管部署様のご協力をいただくものとします。				
	・ご契約条件に関するその他詳細につきましては、別途ご相談させていただきます。				
関連データ					
レコードを繰り返し出力で関連データのレコードを出力					

関連データ

レコードを繰り返し出力で関連データのレコードを出力

見積詳細(レコード番号指定出力)

御 見 積 書					
東海ロジスティクスコーポレーション株式会社			御中		
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。					
下記のとおりお見積り申し上げますので、是非ご用命くださいようお願いいたします。					
件 名	流通業務効率化のためのRPA導入コンサルティング		株式会社イットbuilderインターナショナル		
納入予定日	平成31年1月20日		営業本部 営業部長 石塚 正徳		
お支払い条件	納入月の翌月末現金払い		担当: 山田 光		
お見積有効期限	平成30年9月30日		〒469-1000 名古屋市中区東区1-11-13テレポードビル TEL 052-111-2222 FAX 052-111-2223		
御見積金額(税込)	¥7,920,000				
No.	品 名	品 番	単 価 (円)	数 量	金 額 (円)
①	業務分析・ニーズヒアリング	SA2015	950,000	1	950,000
②	課題整理・解決策検討	AN1010	950,000	2	1,900,000
③	RPA適用設計	DG0050	800,000	4	3,200,000
④	諸経費	GD0070	1,150,000	1	1,150,000
小 計					7,200,000
消費税等 10%					720,000
合 計 (円)					7,920,000
特記事項	■お見積条件 ・本件の適用対象業務は、御社流通管理本部様における業務といたします。 ・PoCにおきましては、御社各主管部署様のご協力をいただくものとします。 ・ご契約条件に関するその他詳細につきましては、別途ご相談させていただきます。				
関連データ レコード番号指定出力で関連データのレコードを出力					

関連データ

レコード番号指定出力で関連データのレコードを出力

「一覧表の出力」と同様に、関連データも、「レコード繰り返し出力」と「レコード番号指定出力」の 2 種類の帳票出力の方法がある。

関連データ

●「レコード繰り返し出力」のメリット

- ・テンプレートシート 1 行にコマンドを入力するだけで、設定完了。

●「レコード番号指定出力」のメリット

- ・出力する箇所、レコード番号を指定できるため、帳票テンプレートで出力デザインをアレンジできる。

例：出力レコード数に関わらず、画像例の見積書のように、固定書式に出力できる。

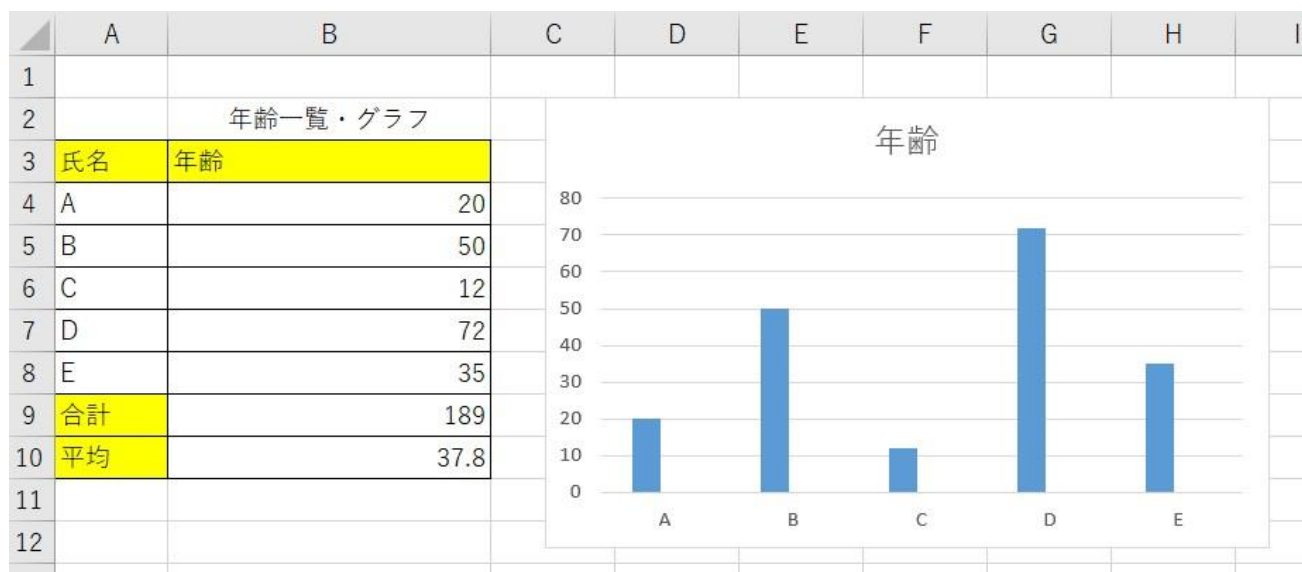
2.4 Excel 機能の利用

帳票出力で出力された値を計算やグラフの出力に利用することができます。

【帳票テンプレート】

	A	B
1		
2		年齢一覧・グラフ
3	氏名	年齢
4	\${detail.Field_D001}	\${new("java.lang.Integer",detail.Field_D002)}
5	合計	=SUM(B4:B4)
6	平均	=AVERAGE(B4:B4)
7		

【帳票出力】



3 一覧表の出力

● 帳票出力手順

1. キー一覧の取得
2. 帳票テンプレートの作成
3. 帳票出力のコマンド設定・コマンド説明
4. Excel 帳票テンプレートの設定

3.1 キー一覧の取得

・ 帳票作成に使用するアプリで帳票作成を行うデータベースを選択した「データ一覧表示画面」を追加する。追加方法についてはアプリ設定ガイドラインを参照。

・ 帳票出力機能の利用を[利用する]に変更。

【アプリ設定(一覧表示画面)】

機能設定	一覧表示項目	一括編集項目	帳票出力
アプリ部品ID	A035		
アプリ部品種別	データ一覧表示画面		
アプリ部品名	必須	見積明細一覧 ☒ アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する	
データベース	5 見積明細		
ストライプテーブルの利用	必須	☐ 利用する ☒ 利用しない	
ハイライトの利用	必須	☐ 利用する ☒ 利用しない	
縦スクロールの利用	必須	☐ 利用する ☒ 利用しない	
テーブル列固定表示の利用	必須	☐ 利用する ☒ 利用しない	
1ページ最大表示件数	必須	10 (1件~100件)	
削除機能の利用	必須	☒ 利用する ☐ 利用しない	
検索機能の利用	必須	☐ 利用する ☒ 利用しない	
一括編集機能の利用	必須	☒ 利用する ☐ 利用しない	
CSV出力機能の利用	必須	☐ 利用する ☒ 利用しない	
帳票出力機能の利用	必須	☒ 利用する ☐ 利用しない	
メモ			

・ [帳票出力]をクリック。

機能設定	一覧表示項目	一括編集項目	帳票出力
帳票テンプレート	必須	利用可能なキー一覧 参照...	
帳票ファイル名	必須	☒ 標準のファイル名を利用する ☐ 指定したファイル名を利用する	

・ [利用可能なキー一覧]をクリックし、CSV ファイルをダウンロード。

機能設定	一覧表示項目	一括編集項目	帳票出力
帳票テンプレート	必須	利用可能なキー一覧 参照...	
帳票ファイル名	必須	☒ 標準のファイル名を利用する ☐ 指定したファイル名を利用する	

【キー一覧の説明】

	A	B	C	D	E	F	G	
1	SearchFieldVal_D002	TotalNum	Field_D001	Field_D002	Field_D003	Field_D004	Field_D005	Fielc
2	氏名	データ件数	社名	氏名	性別	電話番号(ハイフンなし)	メールアドレス	郵便
3								

「Field_D0000」を「**キー**」と呼ぶ。

帳票テンプレートにどの DB 項目を出力するか指定する。

	A	B	C	D	E
1	TotalNum	Field_D001	Field_D002	Field_D003	Field_D004
2	データ件数	社員番号	氏名	役職	部署名
3					
4					

重要

「Field_D0000」の D0000 は項目 ID。

※キーファイルの並びは項目 ID が小さい順。

キーが表示される条件	キー	キーの表示項目
検索機能にチェックを付けた場合にのみ表示されるキー	SearchFieldVal_D0000	検索機能に使用された検索条件項目
【データ一覧表示画面】にのみ表示されるキー	TotalNum	表示データ件数

3.2 帳票テンプレートの作成

- ・ 帳票出力内容を設定した **Excel** テンプレートシートを作成する。
- ・ アプリ化する既存の **Excel** ヘコマンドを設定することも可能である。
- ・ **Excel** 帳票テンプレートの拡張子は、 **xlsx**、**xlsm**、**xls** のいずれかであること。

3.3 帳票出力のコマンド設定

3.3.1 行方向への繰り返し出力

【帳票出力例】を用い、設定を説明する。

	A	B	C	D
1		社員データ一覧		2021年4月5日
2				
3				
4	社員番号	氏名	部署名	役職
5	123	山田太郎	部長	サンプル部
6	456	田中次郎	課長	テスト部
7	789	和風奈々子	社長	営業
8	741	山本一郎	一般	事務
9	852	鈴木三郎	GM	開発部
10	963	加藤四郎	派遣	デザイン部
11			データ総件数	6

【帳票テンプレート】

	A	B	C	D
1		社員データ一覧		<code>\${new("java.util.Date")}</code>
2	<code>jx:area(lastCell="D6")</code>			
3				
4	社員番号	氏名	部署名	役職
5	<code>\${detail.Field_D001}</code>	<code>\${detail.Field_D002}</code>	<code>\${detail.Field_D003}</code>	<code>\${detail.Field_D004}</code>
6		<code>jx:each(items="detailList" var="detail" lastCell="D5")</code>	データ総件数	<code>\${TotalNum}</code>
7				
8				
9				

【利用可能なキー一覧】

	A	B	C	D	E
1	TotalNum	Field_D001	Field_D002	Field_D003	Field_D004
2	データ件数	社員番号	氏名	部署名	役職
3					

A1 コメントコマンド

通常 A1 のセルに、テンプレートエリア宣言（コメントコマンド）の設定をする。

`jx:area(lastCell="D6")`

→A1 から D6 を出力範囲とするために、A1 のコメントに設定する。

A5 のコメントコマンド

`jx:each(items="detailList" var="detail" lastCell="D5")`

→A5 から D5 までのセルコマンドが出力レコード数分処理を繰り返すために、A5 セルに設定をする。

A5～D5 のセルコマンド

`${detail.Field_D〇〇〇〇}`

→出力したい DB 項目の値をキー一覧で確認して設定する。

社員番号であれば、`${detail.Field_D001}`を設定する。

D1 のセルコマンド

`${new("java.util.Date")}`

→帳票出力した日時を出力するために設定する。

D6 のセルコマンド

`${TotalNum}`

→対象 DB に格納されているデータ件数を表示するために設定する。

3.3.2 列方向に繰り返し出力

【帳票出力例】を用い、設定を説明する。

	A	B	C	D	E	F	G
1		社員データ一覧					
2							
3							
4	社員番号	123	456	789	741	852	963
5	氏名	山田太郎	田中次郎	和風奈々子	山本一郎	鈴木三郎	加藤四郎
6	部署名	部長	課長	社長	一般	GM	派遣
7	役職	サンプル部	テスト部	営業	事務	開発部	デザイン部
8	データ総件数	6					

【帳票テンプレート】

	A	B	C	D
1		社員データ一覧		
2	jx:area(lastCell="B8")			
3				
4	社員番号	\${detail.Field_D001}	jx:each(items="detailList" var="detail" direction="RIGHT" lastCell="B7")	
5	氏名	\${detail.Field_D002}		
6	部署名	\${detail.Field_D003}		
7	役職	\${detail.Field_D004}		
8	データ総件数	\${TotalNum}		
9				

A1 のコメントコマンド

通常 A1 のセルに、テンプレートエリア宣言（コメントコマンド）の設定をする。

jx:area(lastCell="B8")

→A1 から B8 を出力範囲とするために A1 のコメントに設定する。

B3 のコメントコマンド

jx:each(items="detailList" var="detail" direction="RIGHT" lastCell="B6")

→列方向に繰り返し出力するために設定する。

direction="RIGHT"を指定する。

B3 セルに設定することで、B3 から B6 までのセルコマンドが出力レコード数、列方向に繰り返される。

B3～B6 のセルコマンド

\${detail.Field_D0000})

→出力したい DB 項目の値をキー一覧で確認して設定する。

社員番号であれば、\${detail.Field_D001}を設定する。

3.3.3 レコード番号指定出力

【帳票出力例】を用い、設定を説明する。

	A	B	C	D
1		社員データ一覧		2021年4月6日
2				
3				
4	社員番号	氏名	部署名	役職
5	123	山田太郎	サンプル部	部長
6	456	田中次郎	テスト部	課長
7	789	和風奈々子	営業	社長
8	741	山本一郎	事務	一般
9				

【帳票テンプレート】

	A	B	C	D
1		社員データ一覧		\${new("java.util.Date")}
2	jx:area(lastCell="D8")			
3				
4	社員番号	氏名	部署名	役職
5	\${detailList[0].Field_D001}	\${detailList[0].Field_D002}	\${detailList[0].Field_D003}	\${detailList[0].Field_D004}
6	\${detailList[1].Field_D001}	\${detailList[1].Field_D002}	\${detailList[1].Field_D003}	\${detailList[1].Field_D004}
7	\${detailList[2].Field_D001}	\${detailList[2].Field_D002}	\${detailList[2].Field_D003}	\${detailList[2].Field_D004}
8	\${detailList[3].Field_D001}	\${detailList[3].Field_D002}	\${detailList[3].Field_D003}	\${detailList[3].Field_D004}
9				

A1 のコメントコマンド

通常 A1 のセルに、テンプレートエリア宣言（コメントコマンド）の設定をする。

jx:area(lastCell="D8")

→A1 から D8 を出力範囲とするために、A1 のコメントに設定する。

A4～D7 のセルコマンド

\${detailList[0].Field_D〇〇〇〇}

→出力したい DB 項目の値をキー一覧で確認して設定する。

[0] の 0 部分に、出力するレコード番号を指定する。

	社員番号	氏名	部署名	役職
[0]	123	山田太郎	サンプル部	部長
[1]	456	田中次郎	テスト部	課長
[2]	789	和風奈々子	営業	社長
[3]	741	山本一郎	事務	一般
[4]	852	鈴木三郎	開発部	GM
[5]	963	加藤四郎	デザイン部	派遣

1 レコード目が 0、以降 1 から連番

3.4 Excel 帳票テンプレートの設定

・【データ一覧表示画面】帳票出力を利用したい画面の「帳票出力機能の利用」を【利用する】に変更する。

削除機能の利用	必須	☐ 利用する ☒ 利用しない
検索機能の利用	必須	☒ 利用する ☐ 利用しない
検索方法	必須	☒ AND検索 ☐ OR検索
一括編集機能の利用	必須	☐ 利用する ☒ 利用しない
CSV出力機能の利用	必須	☐ 利用する ☒ 利用しない
帳票出力機能の利用	必須	☒ 利用する ☐ 利用しない
メモ		

「利用する」に変更

「帳票出力」をクリック

・【帳票出力】をクリックする。

機能設定 一覧表示項目 **帳票出力**

帳票テンプレート 利用可能なテンプレートを一覧	必須		参照...
帳票ファイル名	必須	☒ 標準のファイル名を利用する ☐ 指定したファイル名を利用する	

・「参照…」をクリックするか、左のテキストボックスをクリックする。

変更

機能設定 一覧表示項目 帳票出力

帳票テンプレート 利用可能なテンプレートを一覧	必須		参照...
帳票ファイル名	必須	☒ 標準のファイル名を利用する ☐ 指定したファイル名を利用する	

「参照…」、もしくはテキストボックスをクリック

- ・ Excel テンプレートを設定して、【変更】をクリックする。

2.変更をクリック

1.作成した Excel テンプレートを設定

機能設定 一覧表示項目 帳票出力

帳票テンプレート 必須 C:\Users\E20075\Desktop\Excel出力マニュアルテンプレート 参照...

帳票ファイル名 必須 ☒ 標準のファイル名を利用する ☐ 指定したファイル名を利用する

テキストボックスの上に選択した Excel テンプレートのファイル名が表示されていれば設定完了。

機能設定 一覧表示項目 帳票出力

帳票テンプレート 必須 Excelマニュアル用.xlsx

帳票ファイル名 必須 ☒ 標準のファイル名を利用する

4 単票の出力

●帳票出力手順

1. キー一覧の取得
2. 帳票テンプレートの作成
3. 帳票出力のコマンド設定・コマンド説明
4. Excel 帳票テンプレートの設定

4.1 キー一覧の取得

・ 帳票作成に使用するアプリで帳票作成を行うデータベースを選択した「データ詳細表示画面」を追加する。追加方法についてはアプリ設定ガイドラインを参照。

・ 帳票出力機能の利用を[利用する]に変更。

【アプリ設定(データ詳細表示画面)】

機能設定 表示項目 帳票出力

アプリ部品ID	A004
アプリ部品種別	データ詳細表示画面
アプリ部品名	データ詳細表示画面 ☒ アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
データベース	94 Excel出力用_DB
データ読取機能	☐ 利用する ☒ 利用しない
削除機能の利用	☐ 利用する ☒ 利用しない
関連データの利用	☐ 利用する ☒ 利用しない
帳票出力機能の利用	☒ 利用する ☐ 利用しない
メモ	

・ [帳票出力]をクリック。

機能設定 表示項目 帳票出力

帳票テンプレート		参照...
利用可能なキー一覧		
帳票ファイル名	☒ 標準のファイル名を利用する ☐ 指定したファイル名を利用する	

・ [利用可能なキー一覧]をクリックし、CSV ファイルをダウンロード。

機能設定 表示項目 帳票出力

帳票テンプレート		参照...
利用可能なキー一覧		
帳票ファイル名	☒ 標準のファイル名を利用する ☐ 指定したファイル名を利用する	

【キー一覧の説明】

	A	B	C	D	E
1	Field_D001	Field_D002	Field_D003	Field_D004	
2	社員番号	氏名	部署名	役職	
3					

「Field_D0000」を「**キー**」と呼ぶ。

帳票テンプレートにどの DB 項目を出力するか指定する。

	A	B	C	D
1	Field_D001	Field_D002	Field_D003	Field_D004
2	社員番号	氏名	部署名	役職
3				

重要

「Field_D0000」の D0000 は項目 ID。

※キーファイルのデータ項目の並びは項目 ID が小さい順。

4.2 帳票テンプレートの作成

- ・ 帳票出力内容を設定した **Excel** テンプレートシートを作成する。
- ・ アプリ化する既存の **Excel** ヘコマンドを設定することも可能である。
- ・ **Excel** 帳票テンプレートの拡張子は、 **xlsx**、**xlsm**、**xls** のいずれかであること。

4.3 帳票出力のコマンド設定

○データ指定出力

【帳票出力例】を用い、設定を説明する。

	A	B	C	D
1		社員情報管理票		
2				
3	社員番号	123	氏名	山田太郎
4	部署名	サンプル部		
5	役職	部長		
6				

【帳票出力】

	A	B	C	D	E
1		社員情報管理票		jx:area(lastCell="D5")	
2					
3	社員番号	\${Field_D001}	氏名	\${Field_D002}	
4	部署名	\${Field_D003}			
5	役職	\${Field_D004}			
6					

【利用可能なキー一覧】

	A	B	C	D
1	Field_D001	Field_D002	Field_D003	Field_D004
2	社員番号	氏名	部署名	役職

A1 のコメントコマンド

通常 A1 のセルに、テンプレートエリア宣言（コメントコマンド）の設定をする。

`jx:area(lastCell="D5")`

→A1 から D5 を出力範囲とするために、A1 のコメントに設定する。

A4～D4 までのセルコマンド

`${Field_D000}`

→出力したい DB 項目の値をキー一覧で確認して設定する。

4.4 Excel 帳票テンプレートの設定

- ・【データ詳細表示画面】帳票出力を利用したい画面の「帳票出力機能の利用」を【利用する】に変更する。

機能設定 表示項目 帳票出力

アプリ部品ID	A004
アプリ部品種別	データ詳細表示画面
アプリ部品名	データ詳細表示画面 ☒ アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
データベース	94 Excel出力用_DB
データ適用機能	☐ 利用する ☒ 利用しない
削除機能の利用	☐ 利用する ☒ 利用しない
関連データの利用	☐ 利用する ☒ 利用しない
帳票出力機能の利用	☒ 利用する ☐ 利用しない
メモ	

「利用する」に変更

「帳票出力」をクリック

- ・【帳票出力】をクリックする。

機能設定 表示項目 帳票出力

帳票テンプレート		参照...
利用可能なキー一覧		
帳票ファイル名	☒ 標準のファイル名を利用する ☐ 指定したファイル名を利用する	

- ・「参照…」をクリックするか、左のテキストボックスをクリックする。

機能設定 表示項目 帳票出力

帳票テンプレート		参照...
利用可能なキー一覧		
帳票ファイル名	☒ 標準のファイル名を利用する ☐ 指定したファイル名を利用する	

「参照…」、もしくはテキストボックスをクリック

- ・ Excel テンプレートを設定して、【変更】をクリックする。

2. 変更をクリック

1. 作成した Excel テンプレートを設定

変更

機能設定 表示項目 帳票出力

帳票テンプレート
利用可能なキー一覧 必須 C:\Users\E20075\Desktop\Excel出力マニュアルテンプレート 参照...

帳票ファイル名 必須 ☒ 標準のファイル名を利用する ☐ 指定したファイル名を利用する

テキストボックスの上に選択した Excel テンプレートのファイル名が表示されていれば設定完了。

機能設定 表示項目 帳票出力

帳票テンプレート
利用可能なキー一覧 必須 詳細.xlsx

帳票ファイル名 必須 ☒ 標準のファイル

5 単票(明細あり)の出力

● 帳票出力手順

1. キー一覧の取得
2. 帳票テンプレートの作成
3. 帳票出力のコマンド設定・コマンド説明
4. Excel 帳票テンプレートの設定

5.1 キー一覧の取得

・ 帳票作成に使用するアプリで帳票作成を行うデータベースを選択した「データ詳細表示画面」を追加する。追加方法についてはアプリ設定ガイドラインを参照。

・ 帳票出力機能の利用を[利用する]に変更。

【アプリ設定(データ詳細表示画面)】

機能設定	表示項目	関連データ	帳票出力
アプリ部品ID	A005		
アプリ部品種別	データ詳細表示画面		
アプリ部品名	データ詳細表示画面 ☒ アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する		
データベース	93 年_テスト		
データ読取機能	☐ 利用する ☒ 利用しない		
削除機能の利用	☐ 利用する ☒ 利用しない		
関連データの利用	☒ 利用する ☐ 利用しない		
帳票出力機能の利用	☒ 利用する ☐ 利用しない		
メモ			

・ [帳票出力]をクリック。

機能設定	表示項目	関連データ	帳票出力
帳票テンプレート	利用可能なキー一覧 参照...		
帳票ファイル名	☒ 標準のファイル名を利用する ☐ 指定したファイル名を利用する		

・ [利用可能なキー一覧]をクリックし、CSV ファイルをダウンロード。

機能設定	表示項目	関連データ	帳票出力
帳票テンプレート	利用可能なキー一覧 参照...		
帳票ファイル名	☒ 標準のファイル名を利用する ☐ 指定したファイル名を利用する		

【キー一覧の説明】

	A	B	C	D	E	F	G
1	Field_D001	Field_D002	Field_D003	Field_D004	RT1_Field_D001	RT1_Field_D002	RT1_Field_D003
2	社員番号	氏名	部署名	役職	社員番号	氏名	電話番号

「Field_D0000」を「**キー**」と呼ぶ。

「RT1_Field_D0000」は「**関連データのキー**」を表している。

帳票テンプレートにどの DB 項目を出力するか指定する。

重要

「Field_D0000」の D0000 は項目 ID。

※キーファイルのデータ項目の並びは項目 ID が小さい順。

	A	B	C	D	E	F	G
1	Field_D001	Field_D002	Field_D003	Field_D004	RT1_Field_D001	RT1_Field_D002	RT1_Field_D003
2	社員番号	氏名	部署名	役職	社員番号	氏名	電話番号

【関連データ】

重要

関連データは、先頭に「RT○」が付く。
複数の関連データが設定してある場合、RT1、RT2...と連番となる。

5.2 帳票テンプレートの作成

- ・ 帳票出力内容を設定した **Excel** テンプレートシートを作成する。
- ・ アプリ化する既存の **Excel** ヘコマンドを設定することも可能である。
- ・ **Excel** 帳票テンプレートの拡張子は、 **xlsx**、**xlsm**、**xls** のいずれかであること。

5.3 帳票出力のコマンド設定

5.3.1 明細を行方向への繰り返し出力

【帳票出力例】を用い、設定を説明する。

お見積No.: SF-2018-0001					
お見積日: 平成30年8月2日					
御 見 積 書					
東海ロジスティクスコーポレーション株式会社 御中					
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。					
下記のとおりお見積り申し上げますので、是非ご用命くださいますようお願いいたします。					
件 名	流通業務効率化のためのRPA導入コンサルティング				
納入予定日	平成31年1月20日				
お支払い条件	納入月の翌月末現金払い				
お見積有効期限	平成30年9月30日				
お見積金額(税込)	¥7,920,000				
株式会社イットbuilderインターナショナル 営業本部 営業部長 石塚 正義 担当: 山田 光 〒469-1000 名古屋市東区北桜1-11-13テレポートビル TEL 052-111-2222 FAX 052-111-2223					
No.	品 名	品 番	単 価 (円)	数 量	金 額 (円)
①	業務分析・ニーズヒアリング	SA2015	950,000	1	950,000
②	課題整理・解決策検討	AN1010	950,000	2	1,900,000
③	RPA適用設計	DG0050	800,000	4	3,200,000
④	諸経費	GD0070	1,150,000	1	1,150,000
				小 計	7,200,000
				消費税等 10%	720,000
				合 計 (円)	7,920,000
特記事項	■お見積条件 ・本件の適用対象業務は、御社流通管理本部様における業務といたします。 ・PoCにおきましては、御社各主管部署様のご協力をいただくものとします。 ・ご契約条件に関するその他詳細につきましては、別途ご相談させていただきます。				

関連データ

【帳票テンプレート】

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	
1	<code>jx:area(lastCell="K25")</code>							お見積No.:		`\${Field_D001}`		
2								お見積日:		`\${new("java.util.Date",Field`		
3												
4	御 見 積 書											
5												
6	`\${Field_D003}`				御中							
7												
8	平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。											
9	下記のとおりお見積り申し上げますので、是非ご用命くださいますようお願いいたします。											
10												
11	件 名 :				`\${Field_D004}`			株式会社イトbuilderインターナショナル				
12	納入予定日 :				`\${Field_D005}`			営業本部 営業部長 石塚 正義				
13	お支払い条件 :				`\${Field_D006}`			担当: `\${Field_D019}`				
14	お見積有効期限 :				`\${new("java.util.Date",Field_D007)}`			〒469-1000				
15	名古屋市東区北篠1-11-13テレポートビル											
16	御見積金額(税込)				`\${new("java.lang.Integer",Field_D`			TEL 052-111-2222				
17	FAX 052-111-2223											
18												
19	No.		品 名		品 番		単 価 (円)		数 量		金 額 (円)	
20	`\${detail.RT1_Field_D002}`		`\${detail.RT1_Field_D003}`		`\${detail.RT1`		`\${new("java.lang.Integer",`\${new("java.lang.Integer",`\${detail.RT1_Field_D007)}`					
21							小 計				`\${lang.Integer",Field_D015)}`	
22							消費税等		10%		`\${lang.Integer",Field_D016)}`	
23							合 計 (円)				`\${lang.Integer",Field_D017)}`	
24												
25	特記事項		`\${Field_D014}`									
26												

関連データ

【利用可能なキー一覧】

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	Field_D001	Field_D002	Field_D003	Field_D004	Field_D005	Field_D006	Field_D007	Field_D013	Field_D014	Field_D015	Field
2	お見積りNo.	お見積り日	宛先名称	件名	納入予定日	お支払い条件	お見積り有効期限	御見積金額(税込)	特記事項	小計	消費
3											
	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	
5	Field_D016	Field_D017	Field_D019	RT1_Field_D001	RT1_Field_D002	RT1_Field_D003	RT1_Field_D004	RT1_Field_D005	RT1_Field_D006	RT1_Field_D007	
	消費税等 10%	合計(円)	担当者	お見積りNo.	No.	品名	品番	単価(円)	数量	金額(円)	

A1 のコメントコマンド

通常 A1 のセルに、テンプレートエリア宣言（コメントコマンド）の設定をする。

`jx:area(lastCell="25")`

→A1 から K25 を出力範囲とするために、A1 のコメントに設定をする。

A20 のコメントコマンド

`jx:each(items="RT1" var="detail" lastCell="K20")`

→A20 から K20 までのセルコマンドが出力レコード数分、処理を繰り返すために、A20 のセルに設定をする。

A20～K20 のセルコマンド

`${detail.RT1_Field_D〇〇〇〇}`

→出力したい関連データの DB 項目の値をキー一覧で確認して設定する。

お見積り No.であれば、`${detail.RT1_Field_D001}`を設定する。

A6 のセルコマンド

`${Field_D003}`

→出力したい DB 項目の値をキー一覧で確認して設定する。

他の`${Field_D〇〇〇〇}`となっている箇所も同様。

数値項目である、「単価（円）」、「数量」、「金額（円）」は、以下の設定をする。

`${new("java.lang.Integer",detail.RT1.Field_D〇〇〇〇)}`

→「Integer」を使用することで、帳票出力した値が数値として出力される。

日付項目の場合は、以下の設定をする。

`${new("java.util.Date",detail.RT1.Field_D〇〇〇〇)}`

→「Date」を使用することで、帳票出力した値が日付として出力される。

5.3.2 明細を列方向への繰り返し出力

【帳票出力例】を用い、設定を説明する。

※利用している項目・データは「明細を行方向への繰り返し出力」と同じデータです。

「利用可能なキー一覧」は、29 ページを確認する。

	A	B	C	D	E
1					
2					
3					
4	No.	①	②	③	④
5	品名	業務分析・ニーズヒアリング	課題整理・解決策検討	RPA適用設計	諸経費
6	品番	SA2015	AN1010	DG0050	GD0070
7	単価 (円)	950,000	950,000	800,000	1,150,000
8	数量	1	2	4	1
9	金額 (円)	950,000	1,900,000	3,200,000	1,150,000
10					

【帳票テンプレート】

	A	B	C	D
1				
2				
3				
4	No.	jx:area(lastCell="B9")		
5	品名	jx:each(items="RT1" var="detail" direction="RIGHT" lastCell="B9")		
6	品番			
7	単価 (円)			
8	数量			
9	金額 (円)			

A1 のコメントコマンド

通常 A1 のセルに、テンプレートエリア宣言（コメントコマンド）の設定をする。

jx:area(lastCell="B9")

→A1 から B9 を出力範囲とするために、A1 のコメントに設定する。

B4 のコメントコマンド

jx:each(items="RT1" var="detail" direction="RIGHT" lastCell="B9")

→B4 から B9 までのセルコマンドが出力レコード数分処理を繰り返すために、B4 のセルに設定をする。

B4～B9 までのセルコマンド

\${detail.RT1_Field_D000}

→出力したい関連データの DB 項目の値をキー一覧で確認して設定する。

5.3.3 レコード番号指定出力

【帳票出力例】を用い、設定を説明する。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1								お見積No.: SF-2018-0001				
2								お見積日: 平成30年8月2日				
3												
4				御 見 積 書								
5												
6				東海ロジスティクスコーポレーション株式会社	御中							
7												
8				平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。								
9				下記のとおりお見積り申し上げますので、是非ご用命くださいますようお願いいたします。								
10												
11				件 名	:	流通業務効率化のためのRPA導入コンサルティング		株式会社 イットbuilder インターナショナル				
12				納入予定日	:	平成31年1月20日		営業本部 営業部長 石塚 正義				
13				お支払い条件	:	納入月の翌月末現金払い		担当: 山田 光				
14				お見積有効期限	:	平成30年9月30日		〒469-1000				
15								名古屋市東区北塚1-11-13 テレポートビル				
16				御見積金額(税込)		¥28,105,000		TEL 052-111-2222				
17								FAX 052-111-2223				
18												
19	No.		品 名	品 番	単 価 (円)	数 量	金 額 (円)					
20	①		業務分析・ニーズヒアリング	SA2015	950,000	1	950,000					
21	②		課題整理・解決策検討	AN1010	950,000	2	1,900,000					
22	③		RPA適用設計	DG0050	800,000	4	3,200,000					
23	④		諸経費	GD0070	1,150,000	1	1,150,000					
24												
25												
26						小 計	25,550,000					
27						消費税等 10%	2,555,000					
28						合 計 (円)	28,105,000					
29												
30	特記事項	■お見積条件 ・本件の適用対象業務は、御社流通管理本部様における業務といたします。 ・PoCにおきましては、御社各主管部署様のご協力をいただくものとします。 ・ご契約条件に関するその他詳細につきましては、別途ご相談させていただきます。										
31												

関連データ

【帳票テンプレート】

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	jx:area(lastCell="K30")							お見積No.:		\${Field_D001}	
2								お見積日:		\${new("java.util.Date",Field_D002)}	
3	御 見 積 書										
4											
5					御中						
6	御見積金額										
7											
8	平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。										
9	下記のとおりお見積り申し上げますので、是非ご用命くださいますようお願いいたします。										
10											
11	件 名 :				\${Field_D004}		株式会社 イットbuilder インターナショナル				
12	納入予定日 :				\${Field_D005}		営業本部 営業部長 石塚 正義				
13	お支払い条件 :				\${Field_D006}		担当: \${Field_D019}				
14	お見積有効期限 :				\${new("java.util.Date",Field_D007)}		〒469-1000				
15							名古屋市中区北區1-11-13 テレポートビル				
16	御見積金額(税込)				("\${java.lang.Integer",Field_D015)}		TEL 052-111-2222				
17							FAX 052-111-2223				
18											
19	No.	品 名	品 番	単 価 (円)	数 量	金 額 (円)					
20	RT1[0].RT1_Field_D002	RT1[0].RT1_Field_D003	RT1[0].RT1_Field_D004	new("java.lang.Integer",Field_D005)	new("java.lang.Integer",Field_D006)	new("java.lang.Integer",Field_D007)					
21	RT1[1].RT1_Field_D002	RT1[1].RT1_Field_D003	RT1[1].RT1_Field_D004	new("java.lang.Integer",Field_D005)	new("java.lang.Integer",Field_D006)	new("java.lang.Integer",Field_D007)					
22	RT1[2].RT1_Field_D002	RT1[2].RT1_Field_D003	RT1[2].RT1_Field_D004	new("java.lang.Integer",Field_D005)	new("java.lang.Integer",Field_D006)	new("java.lang.Integer",Field_D007)					
23	RT1[3].RT1_Field_D002	RT1[3].RT1_Field_D003	RT1[3].RT1_Field_D004	new("java.lang.Integer",Field_D005)	new("java.lang.Integer",Field_D006)	new("java.lang.Integer",Field_D007)					
24											
25											
26					小 計		.lang.Integer",Field_D015}				
27					消費税等 10%		.lang.Integer",Field_D016}				
28					合 計 (円)		.lang.Integer",Field_D017}				
29											
30	特記事項		\${Field_D014}								

関連データ

A1 のコメントコマンド

通常 A1 のセルに、テンプレートエリア宣言（コメントコマンド）の設定をする。

jx:area(lastCell="K30")

→A1 から K30 を出力範囲とするために、A1 のコメントに設定する。

A20～K23 のセルコマンド

\${RT1[0].RT1_Field_D000}

→出力したい関連データの DB 項目の値をキー一覧で確認して設定する。

A6 のセルコマンド

\${Field_D003}

→出力したい DB 項目の値をキー一覧で確認して設定する。

他の\${Field_D000}となっている箇所も同様。

5.4 Excel 帳票テンプレートの設定

- ・【データ詳細表示画面】帳票出力を利用したい画面の「帳票出力機能の利用」を【利用する】に変更する。

機能設定 表示項目 関連データ 帳票出力

アプリ部品ID	A003
アプリ部品種別	データ詳細表示画面
アプリ部品名	データ詳細表示画面 ☒ アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
データベース	51 excelkakunin
データ流用機能	☐ 利用する ☒ 利用しない
削除機能の利用	☐ 利用する ☒ 利用しない
関連データの利用	☒ 利用する ☐ 利用しない
帳票出力機能の利用	☒ 利用する ☐ 利用しない
メモ	

「利用する」に変更

「帳票出力」をクリック

- ・【帳票出力】をクリックする。

機能設定 表示項目 関連データ 帳票出力

帳票テンプレート		参照...
利用可能なキー一覧		
帳票ファイル名	☒ 標準のファイル名を利用する ☐ 指定したファイル名を利用する	

- ・「参照…」をクリックするか、左のテキストボックスをクリックする。

機能設定 表示項目 関連データ 帳票出力

帳票テンプレート		参照...
利用可能なキー一覧		
帳票ファイル名	☒ 標準のファイル名を利用する ☐ 指定したファイル名を利用する	

「参照…」、もしくはテキストボックスをクリック

- ・ Excel テンプレートを設定して、【変更】をクリックする。

2. 変更をクリック

1. 作成した Excel テンプレートを設定

変更

機能設定 表示項目 関連データ 帳票出力

帳票テンプレート
[利用可能なキー一覧](#) 必須 C:\Users\E20075\Desktop\関連データ_帳票テンプレート.xls 参照...

帳票ファイル名 必須 ☒ 標準のファイル名を利用する ☐ 指定したファイル名を利用する

テキストボックスの上に選択した Excel テンプレートのファイル名が表示されていれば設定完了。

機能設定 表示項目 関連データ 帳票出力

帳票テンプレート
[利用可能なキー一覧](#) 必須 関連データ_帳票テンプレート.xlsx

帳票ファイル名 必須 ☒ 標準のファイル名を利用する ☐ 指定し

6 よくある質問

Q.帳票出力した数値を、Excel で計算できない。

A.計算可能です。ただし、通常、文字として出力されるため計算ができません。

数値として出力するためには、以下の数値化するセルコマンドを設定する必要があります。

【設定方法】

```
${new("java.lang.Integer",Field_D○○○)}
```

Q.数値のはずが、左寄せで表示される。

A.帳票出力は、通常、文字として出力されます。Excel では文字は通常、左寄せになります。

右寄せにしたい場合は、以下の数値化するセルコマンドを設定する必要があります。

【設定方法】

```
${new("java.lang.Integer",Field_D○○○)}
```

Q.日付の書式を指定しているのに、有効にならない。

A.変更可能です。ただし、通常、文字として出力されるため日付として判定されません。

日付として出力するためには、以下の日付型にするセルコマンドを設定する必要があります。

【設定方法】

```
${new("java.util.Date",Field_D○○○)}
```

Q.帳票生成日時を出力したい。

A.出力可能です。

出力セルに以下のセルコマンドを設定します。

【設定方法】

```
${new("java.util.Date")}
```


Q.データ一覧表示画面のデータ件数を帳票出力したい。

A.出力可能です。出力セルに以下のセルコマンドを設定します。

一覧出力でのみ有効なコマンドです。

【設定方法】

`${TotalNum}`

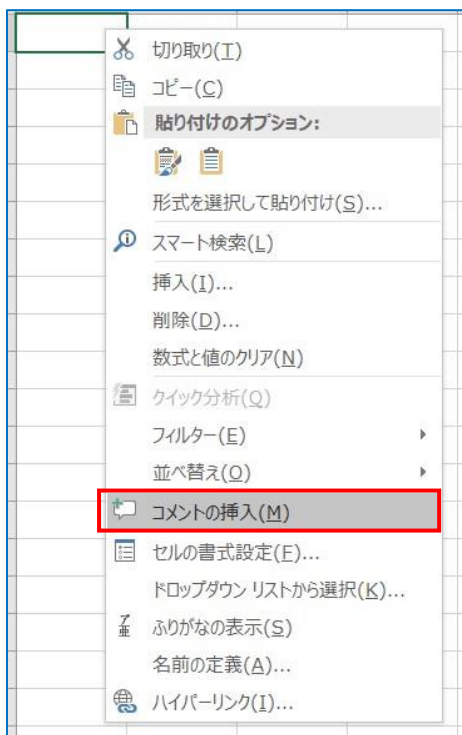
Q.複数のシートに、同時に帳票出力したい。

A.可能です。

複数のシートに出力設定を行うことで帳票出力できます。

Q.セルコメントの挿入方法が分からない

A.セルコメントの挿入方法は、コメントを入力したいセルを右クリック→「コメントの挿入」から挿入できます。



Q.期待通りに、帳票出力されない。

A.

状況	想定される原因
データが全く反映されない。	テンプレートエリアの宣言がされていない。
データが一部反映されない。	必要な範囲に、テンプレートエリアの宣言がされていない。(指定範囲不足)
	コマンドミス ・一覧出力なのに、単票用のコマンドを指定 \${Field_D○○○} → 詳細画面でのみ使用可能コマンド ・単票出力なのに、一覧表用のコマンドを指定 \${detail.Field_D○○○} → 一覧表示画面でのみ使用可能なコマンド ・関連データなのに、RTOを指定漏れ ・コマンドのスペルミス ・コマンドに不要なスペースが混入 ・コマンドに全角英数字が混入

Q.繰り返し出力の設定をした帳票出力時間を短くしたい。

A.帳票出力するデータ量と帳票テンプレートの設定によって時間が変わります。

繰り返し出力のみ、帳票出力までの時間を短くすることは可能です。

帳票出力までの時間を短くしたい場合は、帳票テンプレートでセル結合を多用しないようにしてください。

帳票出力までの処理手順は、セル結合がある場合、
繰り返し出力先のセルを結合→セルに値を出力
となります。

セル結合の処理を少なくすることにより、処理が減り、帳票出力までの時間が短くなります。

Q.帳票テンプレートに Now()関数を設定したが、「=0」 と表示される

A.帳票テンプレートに、引数のない関数<例：Now()など>を設定すると、出力結果の Excel に「=0」が表示される制約になります。

Q.設定済み帳票テンプレートを修正したい

A.アプリ設定の帳票出力を行う画面で、「アプリ部品」→「帳票出力」タブをクリックします。設定してあるテンプレートをクリックすることで、ダウンロードできるので、保存し、修正します。

修正が完了したら、設定したときと同じ手順で再設定してください。

機能設定 一覧表示項目 帳票出力

帳票テンプレート	必須	一覧 指定マニュアル.xlsx	参照...
利用可能なキー一覧			
帳票ファイル名	必須	☒ 標準のファイル名を利用する ☐ 指定したファイル名を利用する	